消防職員專科教育

救助科を実施しました

本課程は国の基準に沿った140時間の教育訓練で「救助活動に関する基準第6条」に定める 救助隊員の資格を取得させることを目的とし、座学、実技とも「基本の大切さ」、この当たり前 の事を今一度考える機会として計画しました。

救助活動は、火災、交通、山岳、水難はもとより、近年は頻発する自然災害、特殊災害等、複雑多様化し、消防施設、車両、資機材等の充実が重要な課題ですが、何よりも救助にあたる「人」の育成が非常に大切です。体力、知識、技術を向上させ続ける「気持ち」、常日頃からの「規律」、訓練生の間での「絆」という思いを込め本課程のスローガンとしました。9消防本部27名が無事修了し、救助隊員の資格を習得しました。今後、自身がどうあるべきか、何をなすべきか、都合のいい妥協をせず、諦めない精神力で、常に学び、考え、行動する事を願います。

- 1 期 間 平成30年2月19日 ~ 平成30年3月16日
- 2 場 所 山梨県中央市今福1029番地1 山梨県消防学校
- 3 修了者9消防本部27名







入校式



安全管理1



災害救助対策



確保要領



体力錬成



三連はしご手技統一



講話



安全管理2



KYT (危険予知訓練)



登はん・降下訓練



搬送法



応急はしご救出指導会



救助関係法令



熱中症対策



救助員点検



器具結索



ロープブリッジ渡過



燃焼実験



実火災救助訓練



注水要領



高層耐火造火災想定訓練



防火造火災想定訓練



的火炬火火怨走訓練



災害救助対策 (国際緊急援助隊)



山岳救助訓練



山梨県消防防災航空隊との 合同訓練



かぎ付はしご



三連はしご逆伸梯



一力所吊り担架水平救助



救急



特殊災害



交通救助



縦坑横坑1



縦坑横坑2



縦坑横坑3



はしご水平救助一法



はしご水平救助二法



斜めブリッジ救出



リフティング・クリビング



ショアリング



災害救助対策 (救助対策と活動事例)



災害救助対策 (緊急消防援助隊)



心体管理



修了証書 授与